

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	基礎学力講座・国語（Basic Aptitude Course ; Japanese）		
ナンバリングコード	A00101	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎科目 / リメディアル 基礎科目
単位数	2	配当学年 / 開講期	1 年 / 前期・後期
必修・選択区分	選択 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	A031614	クラス名	経営経済学部
担当教員名	東寺 祐亮		
履修上の注意、 履修条件	・入学時の日本語プレースメントテストで受講対象と判定された学生は必ず履修してください。		
教科書	日本語検定委員会（編）『ステップアップ日本語講座 中級』（東京書籍）		
参考文献及び指定図書	昭和学院短期大学オープンエデュケーション資料「漢字テストオープンリソース」、『国語の常識』（大修館書店）『漢字と日本人の暮らし』（大修館書店）『日本語不思議図鑑』（大修館書店）『大人の日本語』養成講座（大修館書店）『文章のレッスン』（大修館書店）『三省堂国語辞典 第』		
関連科目	社会参画入門、社会参画実習1、文章表現基礎講座、英語1・2、情報リテラシー1・2		

○基本情報		
授業の目的	基礎的日本語力は、大学において授業内容を理解する場面、社会で仕事に取り組む場面など、あらゆる場面で求められる重要な能力です。特に、大学生活では、一般教養授業においても専門授業においても日本語の説明等を理解していく必要があり、その説明で使用される表現を正確に理解する日本語力が必要になります。その点で、大学初年度における日本語力養成は4年間の勉学生活の土台を提供することにもなります。本授業の目的は、その大学生活の土台となる日本語力を身に付けることです。	
授業の概要	基礎学力講座はクォーター制です。クォーター制は、週に2回の授業があるため、前期に第1クォーター・第2クォーターがあり、後期に第3クォーター・第4クォーターがあります。 第1クォーターの第3回から第14回まで、各講義の前半は教科書を中心に学習し、後半は問題演習を行います。第15回に授業内容についての期末試験を行います。第1クォーターで合格できなかった場合、続けて第2クォーター（再度第1回～第16回）を履修することになります。第2クォーターの授業は第1クォーターと同内容をより詳細に学びます。期末試験は第15回に行います。合格するまで、第3クォーター、第4クォーターと履修していくことになります。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「複数クラス方式」
	(3) アクティブ・ラーニング	「該当なし」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準（合計100点）		
到達目標の観点	到達目標	テスト （期末試験・中間確	提出物 （レポート・作品等）	無形成果 （発表・その他）
【関心・意欲・態度】	知らない単語を調べる、積極的に読書に取り組むなど、普段の生活の中で日本語に対する意識・関心を高め、日本語に積極的に関わることができる。	10点	10点	
【知識・理解】	新聞・新書・レポート等で使用されている語彙を正確に理解し、内容を読み取ることができる。	40点	10点	
【技能・表現・コミュニケーション】	学習した語彙・文法・文章の知識を表現に活かすことができる。	10点	10点	
【思考・判断・創造】	他者に自身の意志などを伝えるために、適切な表現を選ぶことができる。	10点		

○成績評価の補足（具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法）
・期末試験については授業内で説明を行います。 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。

○その他
・必ず教科書を購入してください。 ・クラスの状況に応じて追加教材を使用します。 ・提出物、配布物のためにPCが必要になる場合があります。いつでも使用できるように準備をしておいてください。 ・この科目の単位は卒業要件には算入されませんが、「基礎学力講座」の合格認定が「ゼミナールⅣ」の着手条件となります。

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名 担当教員	基礎学力講座・国語（Basic Aptitude Course ; Japanese） 東寺 祐亮	授業コード	A031614
学修内容				
1. 第1クォーター第1回第2回 第1回：スタートアップ				
予習			約2時間	
復習			約2時間	
2. 第1クォーター第3回第4回 第3回：オリエンテーション。授業の進め方、出欠の取り方、遅刻・早退の取り扱い、試験の行い方などについて説明し、成績評価の方法にも触れます。講義開始。 敬語(1)「敬語とは」「尊敬語」「謙譲語①」				
第4回： 敬語(2)「謙譲語②」「丁寧語①」「丁寧語②」				
予習			第3回・第4回で学習する教科書の解説を読んでから、各練習問題を解いてみる。	
復習			第3回・第4回で学習した教科書の内容を見直して、不明な点について辞書等で確認したり質問したりする。	
3. 第1クォーター第5回第6回 第5回：敬語(3)「状況に合わせた敬語の使い分け」「第三者を交えた敬語」				
第6回：敬語(4)「第三者を交えた敬語」「電話や手紙における敬語」「誤った敬語の使い方」				
予習			第5回・第6回で学習する教科書の解説を読んでから、各練習問題を解いてみる。	
復習			第5回・第6回で学習した教科書の内容を見直して、不明な点について辞書等で確認したり質問したりする。	
4. 第1クォーター第7回第8回 第7回：敬語(5)「誤った敬語の使い方」「さまざまな敬意表現」				
第8回：敬語(6)「敬語の学習のまとめ」 文法(1)「用言の活用と接続」				
予習			第7回・第8回で学習する教科書の解説を読んでから、各練習問題を解いてみる。	
復習			第7回・第8回で学習した教科書の内容を見直して、不明な点について辞書等で確認したり質問したりする。	
5. 第1クォーター第9回第10回 第9回：文法(2)「可能動詞」「受け身と使役」「文のねじれ」				
第10回：文法(3)「接続語」「助動詞」「助詞」				
予習			第9回・第10回で学習する教科書の解説を読んでから、各練習問題を解いてみる。	
復習			第9回・第10回で学習した教科書の内容を見直して、不明な点について辞書等で確認したり質問したりする。	
6. 第1クォーター第11回第12回 第11回：語彙(1)「言葉と言葉の関係」「類義語」「対義語」 言葉の意味(1)「多義語」				
第12回：言葉の意味(2)「言葉の使い方慣用句」 表記(1)「漢字・送り仮名・仮名遣いの誤り」				
予習			第11回・第12回で学習する教科書の解説を読んでから、各練習問題を解いてみる。	
復習			第11回・第12回で学習した教科書の内容を見直し、不明な点について辞書等で確認したり質問したりする。	
7. 第1クォーター第13回第14回 第13回：表記(2)「漢字・送り仮名・仮名遣いの誤り」 漢字(1)「熟語の構成」「形の似た漢字」				
第14回：漢字(2)「同音異義語」「四字熟語とその適切な使い方」 総合問題(1)				
予習			第13回・第14で学習する教科書の解説を読んでから、各練習問題を解いてみる。	
復習			第13回・第14回で学習した教科書の内容を見直し、不明な点について辞書等で確認したり質問したりする。	
8. 第1クォーター第15回第16回 第15回：期末試験				
第16回：振り返り				
予習			第1回から第14回までの教科書の内容について再度見直す。	
復習			第1回から第14回までの教科書の内容について確認し、不明な点は辞書等で調べたり質問したりする。	

○授業計画	科目名 担当教員	基礎学力講座・国語（Basic Aptitude Course ; Japanese） 東寺 祐亮	授業コード	A031614
学修内容				
9. 第2クォーター第1回第2回 第1回：敬語（1）「敬語とは」「尊敬語」				
予習	第1回・第2回で学習する教科書の解説を読んでから、各練習問題を解いてみる。			約2時間
復習	第1回・第2回で学習した教科書の内容を見直して、不明な点について辞書等で確認したり質問したりする。			約2時間
10. 第2クォーター第3回第4回 第3回：敬語（3）「謙譲語②」「丁寧語①」「丁寧語②」				
第4回：敬語（4）「状況に合わせた敬語の使い分け」「第三者を交えた敬語」				
予習	第3回・第4回で学習する教科書の解説を読んでから、各練習問題を解いてみる。			約2時間
復習	第3回・第4回で学習した教科書の内容を見直して、不明な点について辞書等で確認したり質問したりする。			約2時間
11. 第2クォーター第5回第6回 第5回：敬語（5）「第三者を交えた敬語」「電話や手紙における敬語」				
第6回：敬語（6）「誤った敬語の使い方」				
予習	第5回・第6回で学習する教科書の解説を読んでから、各練習問題を解いてみる。			約2時間
復習	第5回・第6回で学習した教科書の内容を見直して、不明な点について辞書等で確認したり質問したりする。			約2時間
12. 第2クォーター第7回第8回 第7回：「誤った敬語の使い方」「さまざまな敬意表現」「敬語の学習のまとめ」				
第8回：「敬語の学習のまとめ」 文法（1）「用言の活用と接続」				
予習	第7回・第8回で学習する教科書の解説を読んでから、各練習問題を解いてみる。			約2時間
復習	第7回・第8回で学習した教科書の内容を見直して、不明な点について辞書等で確認したり質問したりする。			約2時間
13. 第2クォーター第9回第10回 第9回：文法（2）「可能動詞」「受け身と使役」「文のねじれ」				
第10回：文法（3）「接続語」「助動詞」「助詞」				
予習	第9回・第10回で学習する教科書の解説を読んでから、各練習問題を解いてみる。			約2時間
復習	第9回・第10回で学習した教科書の内容を見直して、不明な点について辞書等で確認したり質問したりする。			約2時間
14. 第2クォーター第11回第12回 第11回：語彙（1）言葉と言葉の関係類義語対義語 言葉の意味（1）多義語				
第12回：言葉の意味（2）言葉の使い方慣用句 表記（1）漢字・送り仮名・仮名遣いの誤り ※昭和学院短期大学オープンエデュケーション資料「漢字テストオープンリソース」も利用				
予習	第11回・第12回で学習する教科書の解説を読んでから、各練習問題を解いてみる。			約2時間
復習	第11回・第12回で学習した教科書の内容を見直し、不明な点について辞書等で確認したり質問したりする。			約2時間
15. 第2クォーター第13回第14回 第13回：表記（2）漢字・送り仮名・仮名遣いの誤り 漢字（1）「熟語の構成」「形の似た漢字」				
第14回：漢字（2）同音異義語「四字熟語とその適切な使い方」 総合問題（1）				
※昭和学院短期大学オープンエデュケーション資料「漢字テストオープンリソース」も利用				
予習	第13回・第14回で学習する教科書の解説を読んでから、各練習問題を解いてみる。			約2時間
復習	第13回・第14回で学習した教科書の内容を見直し、不明な点について辞書等で確認したり質問したりする。			約2時間
16. 第2クォーター第15回第16回 第15回：期末試験				
第16回：振り返り				
予習	第1回から第14回までの教科書の内容について再度見直す。			
復習	第1回から第14回までの教科書の内容について確認し、不明な点は辞書等で調べたり質問したりする。			